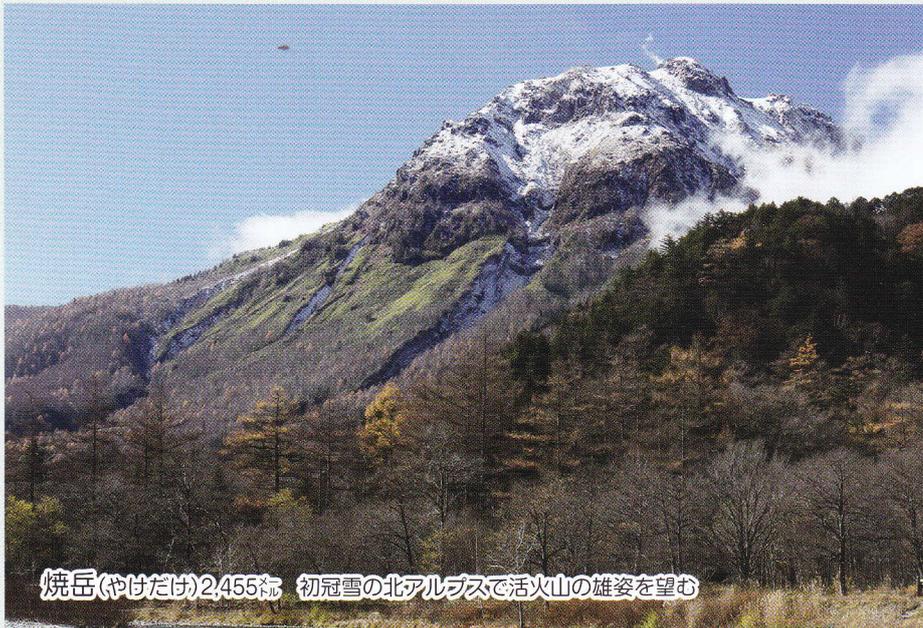


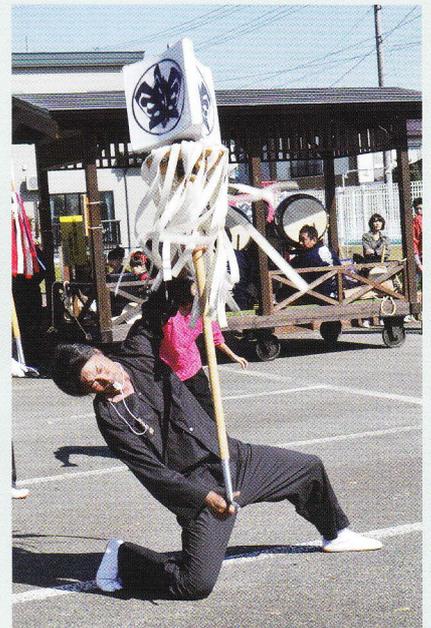
ふるさと大曲

題字 澁谷一男

平成26年12月発行 発行所: 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-1-7-304 教育情報プロジェクト気付 首都圏大曲会事務局
電話 03(5213)2028 FAX 03(5213)2029 eメール: info@e-prosjp.com http://www.supportlife.info



焼岳(やけどけ)2,455m 初冠雪の北アルプスで活火山の雄姿を望む



力強く纏(まとい)をあやつる

— 四ッ屋まつり



秋がやって来た丸子橋界限



春よ来い 早く来い!

首都圏大曲会会報 第18号



期待! 伝統の“大曲の花火”。スタート — 500mに及ぶナイアガラの滝

20ページに佐藤久さんのインタビューが掲載されています。

秋田県特別栽培農産物認証

うちしろきん
内城菌パワーで

こだわりの

有機米

『アキタコマチ』

安全・安心

食感が自慢

肥えた田んぼで

品質向上

アキタコマチの

優良米！頒布中です。

*内城菌農法

画期的なパワーを発揮する内城菌は、従来厄介者として処理されてきた食物、魚肉、野菜等から出る生ゴミを、有機肥料としてリサイクルします。これで土壌は生まれ変わり、植物は栄養分を吸収し易くなり、ここに有機肥料による「内城菌農法」が可能となります。生産者佐藤久男氏のこだわりは、この肥料を使って生産する安全・安心の有機米『アキタコマチ』です。



有機米『こだわり米のアキタコマチ』Fax注文票

ご注文Fax番号⇒ 0187-62-5614

特別栽培こだわり米	5 kg袋	10 kg袋	30 kg袋
①減農薬 化学肥料不使用 (内城菌有機肥料のみ散布土壌)	3,000 円 (個)	5,000 円 (個)	13,000 円 (個)
送料ご負担分	1 袋 200 円	1 袋 200 円	1 袋 500 円
②減農薬 化学肥料40%使用 (内城菌有機肥料+化学肥料散布土壌)	2,300 円 (個)	3,800 円 (個)	10,000 円 (個)
送料ご負担分	1 袋 200 円	1 袋 200 円	1 袋 500 円
ご注文合計数	(個)	(個)	(個)
品物+送料合計	円	円	円

ご住所⇒ 〒

お名前⇒

電 話⇒

◆ご承知のように配送料が高騰し、ご購入者にその一部をご負担願わなければならなくなりました。残念です。今後も可能な限り切り詰める努力を致します。なお有機米「こだわり米のアキタコマチ」は、生産量に限りがございます。売切れの節はご容赦くださいますようお願い申し上げます。

〒014-0103 秋田県大仙市高関上郷字高屋敷42 生産・販売者 佐藤 久男

電話0187(66)1702 Fax0187(62)5614



太平山山頂より大曲、花館方面の遠望。下を流れる川は雄物川、左で玉川と合流 撮影日：昭和36年8月1日

撮影者：打川和夫(現在は千葉県四街道市在住)

首都圏大曲会会報 『ふるさと大曲』 第18号 目次

◇平成26年度首都圏大曲会総会開く……………4

ふるさと大曲と手を携え共に高く飛翔しよう！

絢爛豪華 創造花火半世紀の感動……………6

——豪雨去り雄物川河畔に72万人の歓声響く

◆大盛況！ 大仙市ふるさと物産フェア2014……………9

第5回「四ツ屋まつり」……………10

練り歩く大灯笼 ステージ発表、作品展示も華やか

余日収穫祭・味覚交流会……………12

新そばと新米を味わう地域住民たちの祭り

□大仙市で活躍する企業訪問シリーズ⑧……………16

地球にやさしい「まち」づくり 興業建設株式会社……………

〈予告〉第6回 東京で「大曲の花火」を観てカラオケを楽しむ会……………8

「ふるさと納税」ただ今受付中！ 14 活躍する大曲出身エンターテナーたち 22

社の創立記念贈呈品に「秀よし」を選ぶ 15 大曲の話題 21

インタビュー「こだわり米」佐藤久男さん 20 会員のひろば 26

大仙市生まれの日本画家 小山内愛美さん 23 編集後記 27

カメラ紀行 清冽 雪が来て冬の佇まい——穂高を望む……………24

表紙…焼岳、丸子橋界隈、四ツ屋まつり、大曲の花火(ナイヤガラ滝)

地元秋田に根ざした産物を選びすぐり
 地元のお客様に消費していただく
 消費者と生産者との交流をはぐくみ、地域の活性化に努めます。

グランマート・タカヤナギは秋田の「地産地消」を応援します。

GRAN MART
 akayanagi
 Quality Life Partner



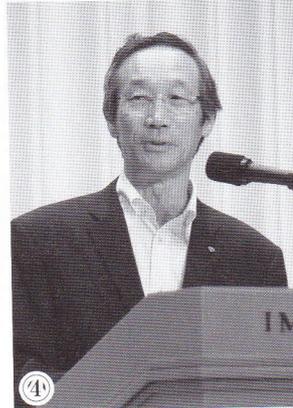
メインテーブルに勢揃いのゲスト



大仙市の近況を報告する栗林市長



③ 栗林市長を囲んで「お久しぶり」
② 集まれば話題は豊富 ③ 挨拶をする
首都圏大曲会大釜会長 ④ 祝辞を
述べる大曲商工会議所賢木副会長



我らがふるさと 大曲

共に手を携え飛翔しよう!

平成26年7月19日 於:帝国ホテル“光の間”

首都圏大曲会総会賑やかに開催

今回も地元大仙市からは栗林市長を始め幹部の方々を初め、それぞれ業務担当の方々、秋田県東京事務所からの出席がありました。また橋村市議会議長並びに当該地区選出の市議会議員、大曲商工会議所、JA秋田おばこ大曲営農セン

自治体名は大曲市が大仙市に変わっても「どちらのお生まれですか」と尋ねられると躊躇なく「大曲です」と応えてしまう私たち。とは言っても、大仙市が誕生して十年。名称そのものに違和感はなくなってきました。そんな雰囲気でも旧大曲市出身者が「私たちの会」と呼ぶ首都圏大曲会は、今年度の総会並びに懇親パーティーを七月十九日午前十一時三十分から大友副会長の司会のもと、恒例の帝国ホテル「光の間」で開催しました。

今回も地元大仙市からは栗林市長を始め幹部の方々を初め、それぞれ業務担当の方々、秋田県東京事務所からの出席がありました。また橋村市議会議長並びに当該地区選出の市議会議員、大曲商工会議所、JA秋田おばこ大曲営農セン

ター、秋田魁新報社、そして大仙市ふるさと会各会代表など、会員を含め今年も百五十名からの参加をみる盛会でした。総会冒頭大釜会長は、「新しい時代に生きるための情報、知識、価値観をしっかりとらえ、住む場所は違っても故郷と共に生き、ともに発展していくことを自覚したい」と挨拶しました。



大曲商工会議所
会頭 佐々木 繁治

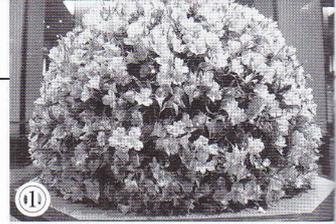
〒014-0016 秋田県大仙市若竹町33番7号
TEL 0187-62-1262 FAX 0187-62-1265
URL <http://www.obako.or.jp/kaigaisho/>



④



③



⑪



②

①今年もウエルカムフラワーが迎えてくれた。②大仙市役所総合企画課の相馬課長と田村主任、ふるさと納税受付等裏方として頑張ってくれた。③開会前の緊張感ただよ会場。④昭和29年、大曲中卒業「中良野会」のみなさん。同期以外の方も見えるようです。

(写真撮影 齋藤のりこ)

⑤息子の島山光洋さんの三味線演奏で熱唱する民謡の千葉トシ子さん。⑥抽選会で黒湯温泉の池田社長(左)、帝国ホテル食事券の当たる。⑦アトラクションに控える。⑧プロデュースした内小友出身YUKAさんも出演。



⑤

会場風景

楽しく懐かしく
仲間同士の交流



いつも若々しい高田洋子さん(左)と娘の宏子さんお二人によるフラダンス



内小友のご出身ですか？



⑧



⑥



栗林市長、ここでも女性軍に呼び止められて



「元気でまた来年お会いしまじょう」と鈴木副会長

⑦
それが席を替え、楽しく食べて、飲んで・
毎年「刈穂」や「出羽鶴」など、秋田清酒株式会社から大曲商工会議所を通じて銘酒を頂きますが、今回は新しく「秀よし」の鈴木酒造店からも大量の差し

⑦
各地区毎に着席している総会も、パーティーが始まるといろいろな繋がりのもとに、行動はまったく自由になります。いろいろな思いの中でそれぞれが席を替え、楽しく食べて、飲んで・
毎年「刈穂」や「出羽鶴」など、秋田清酒株式会社から大曲商工会議所を通じて銘酒を頂きますが、今回は新しく「秀よし」の鈴木酒造店からも大量の差し

総会が終わったところで栗林市長、橋村市議会議長から祝辞を頂きました。栗林市長は、大曲駅前開発が順調に進み、新しくスタートしたお大曲厚生医療センターや解体工事に入った南区に触れられました。また橋村市議会議長も大曲駅周辺構想を踏まえ、大仙市の力強い動きに合わせながら市議会も共に頑張りたいとの挨拶がありました。「ふるさと納税」の説明後大曲商工会議所賢木副会頭の発声のもと全員で乾杯、賑やかに懇親パーティーに入りました。

乳頭温泉郷

黒湯温泉

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生内字黒湯沢2-1
TEL 0187-46-2214 FAX 0187-46-2280
HP <http://www.kuroyu.com>

入れがありました。参加者への記念品は大仙市高関の佐藤久男さんのご厚意で今年も「こだわり米のアカタコマチ」。佐藤さんには厚く感謝いたします。また市内の各企業、商店からお楽しみ福引き用のプレゼントがあり、軽快な築地幹事の司会で今回も大いに盛り上がりしました。大曲出身のエンターテナーは、今年も写真で紹介のように勢揃い。新しく内小友出身のYUKAさんの出演で例年に増して華やかになりました。懇親会締め挨拶は鈴木副会長。来年は八月一日の開催です。また来年、元気で会いましょうと語りかけました。

創造花火50年の感動

先人を偲びつつ
守・破・離

第88回を迎えた“大曲の花火”。今年は8月23日、前夜まで豪雨の心配に悩まされたが、昼花火が始まる頃は青空が広がり、雨の心配のない花火日和。今年は、“大曲の花火”の呼び物の一つである創造花火が生まれて50年を迎えた。今年の大会のテーマは「創造花火半世紀 先人を讃(たた)え、新たなステージへ 守・破・離(しゅ・は・り)」。先人が考え、築き、多くの人々に感動を与え、発展して半世紀の歴史を重ねた。そして今私たちは、創造花火の歴史を今一度紐解き、一層の輝きを与えて、次世代を照らす光源を探し出さなければならない。今年の競技には全国から28社が参加した。花火見物客は前日までの雨にも関わらず72万人もの多きに達した。

“大曲の花火” 8月23日

第88回 全国花火競技大会



広い雄物川河畔には花火見物用の棧敷が敷き詰められる。家族連れや招待客など、心づくしの料理の詰められた重箱などを手に人々は集まってくる。花火打ち上げまでの宴会が、花火見物の楽しみでもある。

実際に幸せなことである。しかも花火といえば華やかな雰囲気。テレビの中継を見ても「大曲の花火は、その豪華さ、絢爛さが違いますね、あれはまさに芸術ですよ」と言われたこともある。それだけ私たちは花火で得をしていると言えるの

- 秋田県から六社が参加**
今年の競技大会に秋田県からは、次の六つの花火工場が参加している。
- (株) 北日本花火工業 (大仙市神宮寺字下金屑)
 - (株) 和火屋 (大仙市神宮寺字福島)
 - (株) 小松煙火工業

「生まれはどちらですか」「大曲です」「ああ、花火で有名な…」誰もが一度はこういう経験をもちだと思ふ。全国各地で数限りなく花火大会は開催されているというのに、花火と言えば大曲、大曲といえば花火だ。老若男女を問わず、それだけ大

曲の花火は有名ということになる。「大曲?聞いたことのない市だなあ、どこの県ですか?」などと失礼な質問を浴びせかけられたことなど一度もない。とかく世知辛いと言われる東京の街で、初めて会った話し相手でもまた仕事の関係者でも。これは

写真提供：大仙市役所



創造花火の部優勝(紅屋青木煙火店)

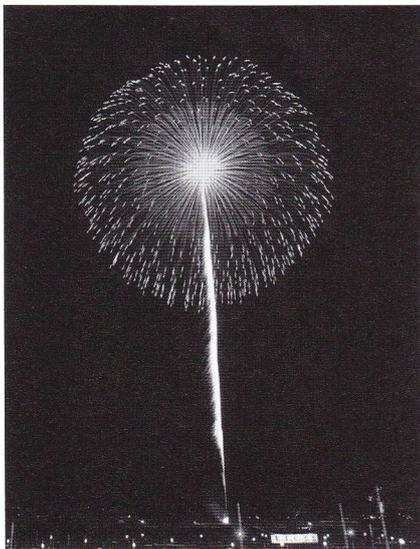
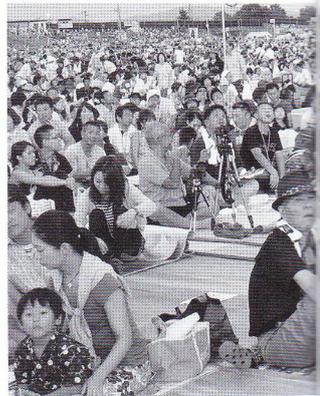
グランドパレス川端グループ 感動を創造、発信する企業

- グランドパレス川端 プライダルハウス
クリスタルサーカス 『フォレスト』
- 山の手ホテル 葬祭千の川 『顕彰庵』
- フォーシーズンズ 葬祭千の川 『沙羅』



大曲の花火で一番歓声の上がるものは大会提供花火。毎年テーマを決めて、それに添って作り上げる花火は豪華絢爛の見応え十分。今大会のテーマは「Boero（ボレロ）。ボレロはバレエ音楽の傑作。大会に参加した全国28社の花火師たちが、選りすぐった創造花火を随所に散りばめた重厚な花火だ。

前夜までの豪雨も止み 雄物川河畔に 観衆72万人



芯入割物優勝(小松煙火工業)



創造花火の部優秀賞(大曲花火化学工業)

(大仙市内小友字宮林)
大曲花火化学工業(有)
(大曲市四ツ屋字上原野)
(株)響屋
(大仙市長戸呂字ハサバ長根)
大久保煙火製造所
(仙北郡美郷町六郷字田岡)
「大曲の花火」は競技大会と
いうこともあって、全国の花火
師たちの腕を競う場でもある。
それだけに花火師たちも真剣に
技術を磨いて参加する。その上
今年は創造花火が誕生して五十
年という記念の大会だった。

前夜来の雨も姿を消し、爽や
かに川面を夜風がわたる雄物川
河畔で、見物客は心ゆくまで花
火を楽しむことができた。

東京から来た播磨弘造さん
は、「大曲の花火を見てからは、
他の大会はスケールが小さくて
貧相に見えてしまう」と、すっ
かり「大曲の花火」に心を奪わ
れていた。東京から毎年来てい
ると言う矢口悦子さんは、「今
年も友達と連れだつて来まし
た。『大曲の花火』は一度見る
ともう病みつき。毎年この時期
になると、足が大曲に向いてし
まいます」と話す。

毎年大きな歓声と拍手で迎え
られる大会提供花火、今年の
テーマは「Boero（ボレロ）」。
バレエでお馴染みの音楽に乗せ
て、参加した28社が選りすぐり
の創造花火などを随所に散りば
めながら、バレエの世界を花火
で表現した。また昨年総合優勝
を果たして内閣総理大臣賞を受
賞した大仙市の小松煙火工業
が、特別プログラム「躍(おどる)
sky magic」を披露した。今年
の総合優勝は6年ぶり5度目、
茨城の野村花火工業に輝いた。

＜第6回＞ 東京で“大曲の花火”を観て みんなで「カラオケ」を楽しむ会



みんなで観れば雄物川の川風さえ感じるみたい



マイク片手に自慢のノドで持ち歌を披露

首都圏大曲会恒例の「東京で“大曲の花火”を観てみんなでカラオケを楽しむ会」は、この冬も2月21日(土)午後1時から、アルカディア市ヶ谷で賑やかに開催されます。どうぞみなさん、お誘い合わせてご参加ください。

平成26年のこの会は、たまたま東京が大雪に見舞われた日と重なってしまいました。電車は止まり、参加したくても動きが取れないと悲鳴にも似た電話がかかってくるほど最悪の日でした。しかし大曲中学校昭和29年卒業の良野会のみなさんやにしせんぼく会の方々が元気に駆けつけてくださったことは、実に心強く、首都圏大曲会を大事に育てていこうという愛情すら感じ、幹事は大いに励まされたものでした。

日時：2月21日(土)
午後1時～4時30分
会場：東京・市ヶ谷
アルカディア市ヶ谷(私学会館)

大仙市役所からは総合政策課の高橋正人参事、高橋靖弘主席主査が新幹線で参加してくださいました。しかし会場到着は3時を回って、舞台は第二部のカラオケ大会。それでも大雪の中を苦勞して駆けつけてくださった行為に熱い拍手が送られていました。

今度の第6回大会の参加要項は次の通りです。

参加費 5千円
(弁当・飲み物、参加記念品つき)

お申込みは、

- ①参加者名(グループ)で参加も歓迎。代表者名を記入)
- ②参加人数
- ③代表者の連絡先(電話かメールアドレス)

申込み先 Fax
03 - 5213 - 2029
メールアドレス
info@e-prosjp.com
☆質問はお電話
でどうぞ
03 - 5213 - 2028



明るく賑やかな呼び込みに足を止める人は多い

今年も
新鮮な美味しさが大好評！
東京で大仙市売り込む



さすがに目立った「大曲の花火」のポスター



日本一の花火大会(フェンス)



花火グッズコーナー



賑わう即売コーナー



豪華賞品で人気を呼んだ抽選コーナー

大仙市ふるさと物産フェア 2014 in 有楽町

有楽町の駅前広場を斜めに抜け、交通会館の横を通る道は、有楽町駅から西銀座、数寄屋橋交差点への近道になっています。有楽町で下車して銀座へ向かう人は大抵はこのコースを通りますから観光

の魅力を売り込んでいきました。
**大好評！さすが本場
秋田銘酒の数々**

四日間、昨年同様JR有楽町駅前広場と交通会館の目立つ場所を借り切って「大仙市ふるさと物産フェアを2014」を開催しました。昨年は特設ステージを使い、どんぱん踊りや地元の民謡など、大仙市が誇る郷土の芸能を披露しましたが、今年は「大曲の花火」をはじめ「払田の柵」など、大仙市各観光地のポスターや花火のフェンスなどを展示して、観光PRを通じて大仙市

昨年11月、東京の有楽町駅前広場と交通会館の一部を利用して開催した「大仙市ふるさと物産フェア」は、東京のど真ん中で、東北の雰囲気と新鮮な思いを印象付け、大成功裡に幕を閉じました。そこで今年は大仙市と大仙市観光物産協会が主催し、十月十六日から十九日までの堂々



「ご自身はどちらですか」お客様との会話はすむ

案内や物産即売などには最適な場所。新鮮な野菜や大仙市で作られる漬物類は、購入する側もよく心得ていて、人だかりも多くよく目立ちました。物産のブース担当者もこのへんは心得たもので、通ってくる大勢の人を掻き分けながら「大仙市、新鮮野菜の物産コーナーです」と、大きな声を張り上げていました。
「よく売れるものは何？」と聞いてみると、「お酒がよく売れているようです」という声が返ってききました。やはり秋田といえば日本酒。訪れる人々もよく知っています。
千円以上の購入者にはお楽しみ抽選があり、一等賞は「大曲の花火」の栈敷席ご招待など豪華賞品。フェア三日目には商品がなくなってしまう。遽継ぎ足すほどの人気を呼んでいました。

第5回 四ツ屋まつり

第5回四ツ屋まつりが10月12日(日)、今年も四ツ屋公民館を主会場に賑やかに行われました。

「地域に祭りの復活を」と関係者の情熱は燃え上がり、新しい地域づくりに向けて四ツ屋青年塾を中心にした若者たちの動きは特に活発でした。



武者絵や花火をデザイン 手づくりの灯笼 地域内練り歩く

いなせな若者たちが高さ4メートル50センチの大灯籠を地域内を引き回す



灯笼を引く保育園児たち

ステージ発表や作品展示

住民こそって賑やかに華やかに

大仙市四ツ屋地区は当該地域の活性化を旨とし、四ツ屋商工協議会、四ツ屋公民館などと協力して「四ツ屋まつり」を開催し、今年で5年めを迎えました。

十月十二日、四ツ屋公民館を主会場にして盛大に開催された「四ツ屋まつり」は、主催が四ツ屋地区コミュニティ会議(伊藤隆康会長)、それに若者六十人余で組織された「四ツ屋青年塾」の協力を得て、従来に増して充実した内容となり、この日四ツ屋地区は大いに活気を呼び、盛り上がりました。

午前中の呼び物は、高さ4・5メートル、横幅約3メートルの「花火灯笼」と、小学校や二つの保育園、児童クラブなどが制作した「ミニ灯笼」の地域内町内の練り歩き。伊藤住宅から公民館までの1キロ余を、「ソイヤ、ソイヤ」の掛け声も勇ましく引き歩きました。

施設「ふあみりい」前で 纏の演技や踊りを披露

練り歩きの出発式では、えびす会による纏(まとい)の演技や昌月会の手踊りがありました。途中、高齢者施設の「ふあみりい」前でも、纏の演技、日本舞踊の披露などをして、入所しているお年寄りに

四ツ屋地区の生涯学習
公民館の教室で仕上げた作品の展示



喜んでいただきました。公民館前に灯笼が到着すると、栗林市長や児玉市会議員など大勢のみなさんが、盛大な拍手で出迎えました。

午後のハイライトはステージ発表です。今年もオープニングは四ツ屋小学校器楽部のみなさん。引き続き四ツ屋保育園、どれみ保育園園児たちや小学生による演技発表など。日頃公民館を利用している同好会やおやしバンドの「座★おとな番戸」、寸劇や華麗な日本舞踊の「玉扇会&千鳥会」、落語の響屋りんりんさん、佐藤昌月さん率いる民謡愛好会のシヨには、サプライズで藤井ケン子さんの唄もあり観



写真上は、華やかな大会提供花火。ミニ灯籠も見ている。写真右は、神すぎる歌姫YUKAさんの熱唱



四ツ屋小学校児童の楽器演奏



お祝いを述べる栗林大仙市長



保育園児たちの合奏



司会の榎尾典子さんを囲んでAKY48のメンバー晴れ姿



ちょっと大人の気分で日本舞踊を踊る小学生

元気にマ

四ツ屋青年塾の 基本理念

一 快適な社会環境を創ろう

ここに住みたい、ここに
住んで良かったと思える
四ツ屋を創ろう

二 快適な人間関係を創ろう

四ツ屋に住む人、四ツ屋
に縁のある人に依る笑顔
のネットワークを創ろう

新しい力が成長が期待 される「四ツ屋青年塾」

公民館前が「おまつり広場」
に変わる夜の部は、「花火灯籠」
に火が灯り、これをバックに
百蓮会&えびす会による「よ
さこいソーラン」と「纏」の
競演です。そしてお待ちかね
の花火大会。割り物10発と大
会提供花火5百発が、大曲の
花火でもお馴染み佐々木かつ
子さんのアナウンスで公民館
の夜空に打ち上がりました。

今回から四ツ屋地区に、四
ツ屋青年塾という新しい力が
加わりました。そして新しい
動きとして、内小友の余目い
きいき会議協議会顧問の加藤
加一さん、大曲納豆汁旨めも
の研究会代表の辻卓也さんな
ど市内の有力なリーダーたち
が、「四ツ屋まつり」に強い関
心を示して顔を見せていまし
た。

客席は大喜びでした。
そして七月の首都圏大曲会
の総会に出演した大仙市内小
友出身のシンガーYUKA
(結花)さんが特別出演。東京
で活躍するYUKAさんのス
テージは、「四ツ屋まつり」に
一段と花を添えました。
ステージ発表の合間に、栗
林大仙市長と東京から馳せ
参じた首都圏大曲会大釜会長
の、お祝いと激励の挨拶があ
りました。
ステージ最後は、地元アイ
ドルグループ、AKY48(保
育園保護者会のお父さんたち
で構成)です。客席の興奮は
最高潮に達し、お父さんたち
の熱演に笑い転げました。

その地区に住む人々の力で
地域の活性化を進めることは、
地域発展を目指す本場の基盤
となります。栗林市長も四ツ
屋青年塾に参加して、熱い議
論を交わしたことがあると話
していました。若い力が結集
し、俺がやらなければ誰がや
るとばかりに、新しい息吹が
感じとれた第五回「四ツ屋ま
つり」でした。

余目収穫祭・味覚交流会



新そばと新米を味わうお祭り

余目いきいき会議協議会 十一月の活動



収穫祭の成功を喜び合う余目いきいき会議協議会のみなさん

大仙市内小友地区で活動する「余目いきいき会議協議会」（三浦正彦会長）は、11月2日、恒例行事の「余目収穫祭・味覚交流会」を開催しました。このイベントは、今年余目で収穫された米やそばの試食会。大盛況でした。



来場者に新米のお餅をふるまう

収穫を祝うこの時期、余目地区の恒例となった新そば祭り「余目収穫祭・味覚交流会」は、11月2日、今にも降り出しそうな空でしたが、余目直売所並びに直売所前の広場を会場に、賑やか



新そば独特の香りもご馳走になった新そばの試食

に開催されました。

余目といえは、地域活性化対策いきいき会議協議会の活動が、特にさくら祭りやほたる祭り、産地直売所や「余目ほたる亭」といった農家民宿の運営など、アイデアに富んだ活発な活動で広く知られています。

この日の収穫祭にも、地元余目だけでなく、産地直売所に訪れた人も含め各地域から沢山のお客様が参加してくださいました。準備が整ったところで11時から開会セレモニーを開催。いきいき会議協議会三浦会長の歓迎の挨拶に続いて大仙市総合政策課高橋正人理事などから祝辞を頂きました。

その後イベントに移り、加藤伸一さんが担当した古里オーナー事業としての新米「アキタコマチ」「ゆめおぼこ」を試食しました。思い思いに食べ比べた参加者は、「香りは『ゆめおぼこ』かな」「ねばりがあつてやっぱりアキタコマチだな」などと感想を述べていました。試食した後、気に入った新米を購入して帰る方もいました。

新そば祭りも

大いに賑わって・・・

お昼近くになってお客様が急激に増えてきました。お目

余目地域活性化対策 いきいき会議協議会

なだらかな美しい
形を描く高神山



新米の味も新そばに負けずに好評を博した



昭和52年7月、それまで単独に組織化されていた余目公園愛護会や青年会、老人クラブなどが結合して余目地区各種団体連絡協議会を設立し余目地域を運営してきました。その後平成16年に「美しい四季癒しの郷構想」が持ち上がり、余目地域活性化対策いきいき会議協議会として再組織され、現在に至っています。余目には「地域憲章」があり、憲章はこの地域住民の約

当ては新そばです。「アツアツの大盛りをお願いしま〜す」「冷やがけの大盛りをください」と、「余目そば処」の中も外も大変な賑わい。「矢張り新そばの香りはサイコーだな」と、お客様たちの口元からは微笑みが絶えませんでした。平成25年度にピザ窯を完成させた余目産地直売所は、今年の収穫祭ではピザづくりにも挑戦しました。朝からピザ窯に火を入れて準備万端。ピザづくりには子どもたち

東事となり地域の活性化を図る目標となっています。余目の地域づくり憲章
一 この郷（むら）は与えられた地域風土を生かします。
一 隣人を愛するこの郷に住むことに誇りを持ちます。
一 肥沃（ひよく）な大地に自給の産物を創出します。
一 心の通い合う創意工夫をこらした農ある生活文化の創造に努めます

もトッピングに参加するなどいい賑わい。パリパリに焼けてアツアツのピザをフーフーしながら試食する光景は、誰もが大いに満足した、どや顔そのものでした。
**大成功！初めての
新米餅つき大会**



三浦会長夫妻の手で新米による餅つきが行われた

一 自然を愛し、活力ある地域づくりに挑戦します。
☆ 高齢化が進む中で集落の崩壊を如何に食い止めるか。特に中山間の田園を地域ぐるみで守るにはどうするか。住民たちが結集して地域づくりに努力する姿を、この餘目地区に見ることができず。古里を守る、これは首都圏在住者にとっても無関心でいられることではありません。（大釜

正午から初めての試みとして、新米で餅つき大会を開きました。もちつき担当は三浦会長夫妻。当然ながら奥さんとの息はぴったり。「ヨイシヨ、ヨイシヨ」と、参加した子どもたちの掛け声に会場は大いに盛り上がりました。
つきあがったもち

心と心のふれあいのスペース

レストラン
お祝い、ご宿泊、各種ご宴会に

ご利用をお待ち申し上げます。
大曲エンパイヤホテル

〒014-0015 秋田県大曲市大曲白金町8番17号
Tel 0187-63-1131 Fax 0187-63-1541
URL <http://o-empire.com/>

故郷でのお集まり、お泊りに
西根の湯っこで
遊ったりのんびり
喜ぶ顔がみたいから

姫神温泉
スパ西遊喜 大曲西根字鳥居215-9
tel 0187-68-2639

「ふるさと納税」ただ今受付中!

元気な子供たちの声、大人たちの明るい笑顔。懐かしいふるさとへの思い出・・・

平成20年度からスタートした「ふるさと納税」は早いもので7年目の冬を迎えております。「ふるさと納税」は、生まれ育ったふるさとや応援してみたいと思う地域の自治体へ行く寄附制度。寄附をいただいた場合は寄附した人が住む自治体に納めている住民税などの税金額から、一定限度まで控除されます。ぜひ大仙市を応援してください。



「ふるさと納税文庫」を手に喜ぶ子どもたち

テーマに自由な発想で行っています。民話や童話、秋田県や大仙市にゆかりのある著者の本、小説・エッセイ、学習事典など、合計八千冊の本が購入されました。

大仙市では、「ふるさと納税」としての寄付金は、次の4分野で活用されることになっています。

1. (観光分野)
魅力ある観光資源を活用した観光交流事業
2. (高齢者福祉分野)
老いを楽しみ、地域が支える高齢者福祉に関する事業
3. (自然環境分野)
次代に残す豊かな自然環境の保全に関する事業
4. (子育て教育分野)
健やかな成長を願う子育てと教育の充実に関する事業

◆「ふるさと納税」についてのお問合せは

大仙市役所企画部

総合政策課 地域政策班まで

電話〇一八七―六三二―二二

(代表)



今年5月にオープンした大曲厚生医療センター

大仙市の「ふるさと納税」は県内でもトップクラスの金額として知られています。

平成26年度は、10月末現在、33件、五〇七万四千円となっています。これにより、平成20年度からの合計金額は五千万円を突破しました。

平成22年度からは、今年五月にオープンした大曲厚生医療センターの改築整備に関わ

る寄附も「ふるさと納税」の一環として受け付けました。

また大仙市では、「ふるさと納税」活用のトップバッターとして、市内の全小・中学校、認定こども園、幼稚園、保育園に、ふるさと文庫コーナーを設けて利用する子どもたちは大喜び。

本の選定は利用する児童、生徒自らが「ふるさと」を

(株)プラスエム (東京)

創立記念の贈呈品に「秀よし」

銘酒 『本気でやれば

なんでも面白い』

鈴木酒造店に学びたい

歴史に生きる伝統の力

(株)プラスエム社長
長岡 稔

娘麻衣が2、3歳の頃だったから、もう25年くらい前になる。私が住む東京都足立区にほど近い埼玉県三郷市で、中仙町(現大仙市)の特産即売会が開かれた。勤務先の上司だった大釜さん(首都圏大曲会会長)の勧めで、家族連れで訪れたのは週末の昼下がり。特産品ブースの隅に見つけたのが「秀よし」の試飲コー

ナーだった。

強い日差しの中で、試飲カップにひとくちのよく冷えたお酒。その時胸の奥に、何か言い知れぬ強い感動が走った。25年前の特産即売会の記憶に自信はないが、ひとくちのお酒の感激には自信がある。

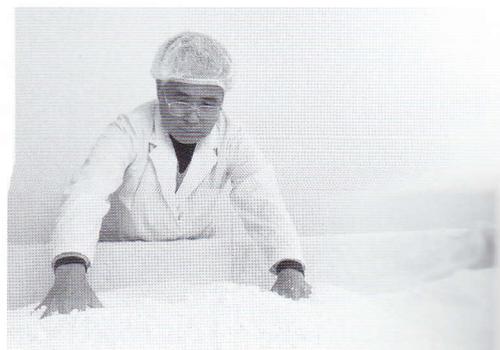
銘酒「秀よし」。初めて聞く酒の銘柄だ。決して大きな酒蔵ではないと言うが、元祿から続く秋田の名門酒蔵という。三百年もの歴史だ。長い時の流れの中で、地域の人々と喜怒哀楽を共有し歴史を築いてきた。そして今「秀よし」の鈴木酒造店は、誰に誇るところもなく、偉ぶるでもなく、多くの人々に愛される芳醇な酒を世に送り出している。

甘い匂いが漂う蔵で仕込み中の樽を攪拌する長岡社長
(鈴木酒造店)



「秀よし」の暖簾のかかる玄関前で
右から「秀よし」鈴木社長、長岡社長

プラスエムは14年前、「学校と社会を結ぶ架け橋」を企業理念として立ち上げた会社である。以来四、五人の従業員とともに、学校と児童・生徒の教育に関わる多くの事業に取り組んできた。小さな会社ながら、15回目の周年行事を祝えることにおいて、些かながら社会のお役に立ってきたと自負するものがある。そして祝いのお酒。「本気でやればなんでも面白い」これが今度作ったお祝いの酒の名前である。「ヘンだよ」というのが若い社員たちの一致し



麹生成は酒醸造過程の大切な作業(鈴木酒造店)

プラスエムは 何を残し、何を目差す

そうだ、プラスエムの創立15周年記念のお祝いの品に、「秀よし」を利用して貰おう。私には強くひらめくものがあつた。

意見だった。確かに酒の名前としてヘンである。しかしそれでもあえて、最もふさわしいと思ひ、決めた。年が明けると、15年前の思い出となる。プラスエムを創業してわが身のすべてを仕事にぶつけていた頃のことだ。「本気でやればなんでも面白い」、どこかで見つけた言葉である。そして「本気でやれば何でもできる」と続き、最後が「本気でやれば誰かが助けてくれる」となる。

創立15周年を迎えられたのは私一人の力ではない。当然だ。多くの方々に支えて貰えたからこそ迎えられた。この言葉に勇気を貰い続けて今日まで来ることができたと今強く思う。

お酒造りに協力してくれた鈴木酒造店では、仕込み作業のお手伝いをさせて頂いた。その時の写真がラベルになった。15周年を迎えた企業の責任者である私自身が作業に関わったお酒という誇りも詰めて、お世話になった方々にお贈りする事にしよう。

その想いが適う創立15周年記念日は、二〇一五年一月十五日である。プラスエムは、創立20年、30年に向けて、力強く、自信と誇りを胸に進んでいこう。



地球にやさしい「まち」づくり

THINK ABOUT THE EARTH & HUMAN LIFE.

美しい街に生きること。利便性の良い街に暮らすこと。
それは私達人間にとって最も大切な願いの一つでしょう。街は自然に溶け込み、
あるいはランドマークとなる造形の妙と、人間工学や心理面までも考慮した
機能性を合わせもつ建築。興栄建設は未来を創造し続けています。



興栄建設株式会社

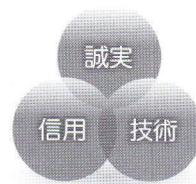
本社所在地	秋田県大仙市大曲西根字西道野502番地2
社長	齋藤 靖
資本金	9千3百万円
生産能力	年間:20,000 t (月間: MAX 2,000 t)
社員数	男子 94名 女子9名 計 103名
技能資格者	1級鉄骨技能士(構造物現図作業) 2 1級鉄骨技能士(構造物鉄鉤作業) 2 1級大工技能士(大工工事作業) 4
JIS溶接有資格者	30名
AW検定工場溶接資格者	13名



興栄建設株式会社本社工場



代表取締役社長
齋藤 靖



これまでの経験と実績をふまえ、
誠実・信用・技術を興栄建設株式
会社最大の財産として、社会奉仕
の精神を忘れることなく、更なる
品質の向上と、皆さまのご期待に
添えるよう努力してまいります。

大仙市で活躍する
企業訪問
シリーズ ⑧

— 国道105号線を来ると御社の
大きな建物がよく目立ちます。
創立はいづつ、どなたの手によって創
業されましたか。

昭和50年2月1日、現会長の齋
藤鐵雄が秋田県神岡町に、興栄鐵
工株式会社として創業しました。
資本金は一、五〇〇万円でした。
現在は九、三〇〇万円です。

— それほど古い社歴をお持ちでは
ないのに、営業活動の地域は秋田県
内に留まらず、随分広いエリアと
伺っています。支社、営業所等はど
の地域に展開されていますか。

首都圏を中心にした鉄骨の営業
所として、横浜市鶴見区に関東営
業所があります。
地元としては、木工部として木

造専門の作業所があり、また支社
は神岡にあります。
— もちろん建築、建設業ですが、
手掛ける仕事の内容をご説明くださ
い。

地元では総合建設業で通ってい
ます。民間の住宅や工場、官公庁の
発注物件である学校などを、建築
一式工事で受注します。またこれ
らの他に、土木一式工事として道
路や橋、水門の補修工事なども受
注しています。

鋼構造物工事としては建築鉄骨
の製作が中心で、月産約一、五〇〇
tを製作し、これらは首都圏を中
心にした、秋田県外からの受注が
多くなっています。

— 随分広い・・・?

営業範囲は、地元から東北全般、
関東エリアまで入ります。

東京デイズニー ランドホテルも

— 首都圏の工事では?

首都圏の工事としては、東京
デイズニーランドホテルや衆議院
新議員会館南棟なども請け負いま
した。最近では江東区豊洲3-1-2
街区ビル、大宮桜木町一丁目郵政
ビルを製作し、現在は新宿駅南口
のJ R文化施設を製作中です。

宮城、仙台方面では、仙台駅前
のバルコ、ホテルモントレーなど
を製作して、ごく最近では古河の
YKKの窓工場を製作しました。
— 大仙市、この地元で手掛けたも
のは?



興栄建設株式会社本社社屋(右)、同製作工場(左)



興栄建設株式会社鉄構工場。合理的な生産ラインが優れた製品を生む



溶接ロボットシステム装置

大曲中学校体育館、大曲工業高校体育館、昨年は大曲駅前前の通町再開発にとまなう大曲厚生医療センターの病院棟などです。

徹底した検査や チェック体制で

― 御社はモットーとして「品質方針」を掲げています。具体的にはどんな努力をされていますか。

お客様から仕事を受注するためには、品質、工期、コストの三つが揃わなければなりません。特に次の受注において、一番重要になってくるものが品質です。

そこで社員には、高品質の製品を作り出すために、製品に関しては徹底した検査やチェック体制で臨むよう要求します。誤作動防止のために、勉強会の開催や各種資格への挑戦などで、常にスキルアップを図っています。

― 「充実の設備」が御社の特徴となっていますが、

現在ほとんど重要部分の溶接は溶接ロボットによって行われます。多種多様の溶接ロボットが配備されている工場として、当社はわが国でも三本の指に入ると思います。

また当社は雪国にあることから従業員を冬の寒さから守るために、工場の外壁、屋根はサンドイッチパネルにして、工場内は外気温より5度以上暖かくなっています。反対に夏は外気よりも、5度以上は涼しい構造になっています。

責任を自覚し 誇りと自信をもって

― イマジネーション(想像力)を高めるため、社員に要求していることはありますか。

建築を通して自分が関わった仕事はずっと残ることなので、仕事に対しては責任を自覚して欲しいということ。秋田から南へ、東京



写真右は大仙市大曲通町地区第一種市街地再開発事業。
真ん中の高いビルは大曲厚生医療センター。左は衆議院
議員会館(東京都)

興栄の技術が街を変える



地域貢献活動の一つとして社員による道路整備、清掃



武田薬品工業(株) <神奈川県>



ポイ捨てされたペットボトルなども拾い集める

を初め我が国の中心エリアの仕事
をしているという誇りと自信を
持つて従事して頂きたいと常に話
しています。

― 御社の従業員構成はどうなつて
いますか。

男子103名、女子9名です。
年齢別は10代3名、20代13名、30
代16名、40代27名、50代33名、60
代18名となっています。地元企業
として平均年齢は若い方だと思っ
ています。

― 従業員の居住地は？

大半は勿論大仙市です。特に
旧大曲市中心ですが市外からは、
秋田市から3名、横手市10名、湯
沢市1名、仙北市3名、美郷町7
名です。

春はお花見会、

夏は納涼の集いも

― 厚生活動は活発ですか。

春はお花見会を、夏ともなれば

納涼会を開催して楽しみます。そ
して年末には、賑やかに忘年会を
開催しています。また充実した社
員食堂もあり、対外活動では野球
部は各種大会で活躍しています。

― 地元住民との触れ合いなどはあ
りますか。

地元の小学校や中学校、高校か
らの職場見学の申し入れや、高校
生のインターンシップを受け入れ
るなど、積極的にを行っています。

― インターンシップは、どの学
校が多いでしょうか。どんな研修を
していますか。

インターンシップとしては、昨
年も今年も大曲工業高校から各3
名受け入れています。男子2名、
女子1名で、建築・土木科の生徒



拾い集めたペットボトルや空き缶を
前に、参加者全員でパチリ

さんですが、主として現場管理を中心に学びます。この他に鉄構部の方でも「1日研修をしますので、建築全般について学ぶことができたと、参加した生徒さんたちにはとても好評です。」

— それではこれからの御社の方針などをお聞かせください。

これまでお話ししてきましたように、社員一同、総力を結集して、とにかく良品質の製品を作ること徹底しています。二〇二〇年の東京オリンピック、パラリンピックに向けて、まだまだ数多くの注目物件が、東京を中心に発注されると思われれますので、当社の全力をあげてそのような物件を、なるべく多く手掛けていきたいと考えております。

地元を活性化し 発展に寄与する

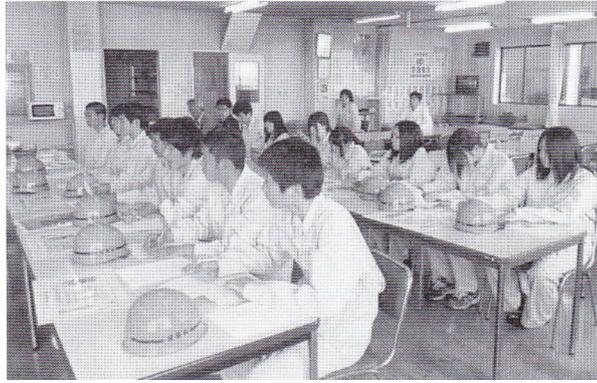
— 最後に首都圏大曲会会員や、地

建築に関わる自分の仕事はずつと残るといふ誇りと自信が大切

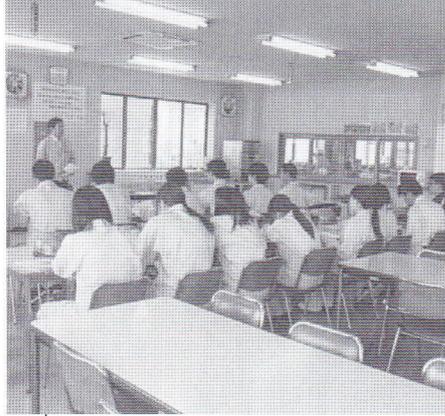
見学にあたり担当者から説明を聞く研修生たち。
安全対策として全員がヘルメットを着帽する



新築ビルの工事の前に勉強会をもって、技術の確認をする



「写真上、左」いろいろな組織や団体をはじめ高校生の就業体験など、男女を問わず興栄建設を訪問する人は多い



元大仙市のみなさんへのメッセージをお願いします。

興栄建設株式会社は、より魅力ある企業となつて、地元で働きたいと思う若者の受け皿になりたいと思つています。それらを通じて地元大仙市の活性化を図る一助となつて、大仙市一層の発展に寄与したいと考えます。



— お忙しいところ有難うございました。六年後の東京オリンピック、パラリンピックを控え、建設業界はますます忙しくなることと思います。これを機会に、この大仙市に根を下しつつ一層活躍されますことをお祈りいたします。(大釜)



「写真右」社員には常にスキルアップを希望し、それだけに研修会や打合せは常時に行われる

うちしろきん

内城菌を使って米づくり 8年

米づくりは土作りだ!

佐藤久男さんこだわりのアキタコマチ

大仙市高関上郷の佐藤久男さんが作る「こだわり米アキタコマチ」は首都圏大曲会の会員には特に有名です。総会や「東京で大曲の花火を観る会」の記念品としてご提供頂き、他に通信で定期的に購入している人も多いからです。秋から始まるという「こだわり」について、佐藤さんに聞いてみました。

安心と信頼は秋から始まる

写真上は、西山を背景に広がる佐藤久男さんの「こだわり米アキタコマチ」田園風景(7月)

左は淡い秋の日差しの中で、山と積み上げられた籾がらを燻炭に変える作業。右下は脱穀機を前に脱穀作業をする佐藤さん(10月)



佐藤さんが提供して下さる「こだわり米アキタコマチ」は、炊いた後のツヤと言い香りと言いい、そして食感が素晴らしいと評判です。一般の栽培と違いはありますか。

佐藤 こだわり米の田植時期は一般栽培米に比べ遅くしています。それは内城菌有機肥料を土によく馴染ませ、働きを活性化させたいからです。温暖化の影響からか出穂時期が年々早くなっているようで、ここ4〜5年は7月27日〜8月3日頃の出穂です。こだわり米の植えつけは6月に入ってから。8月10日前後の出穂でした。8月前半の天候不良は心配でしたが、下旬は回復し生育も順調でした。9月上旬まで田んぼに水を入れていたのが良かったのです。米質が向上したと感じました。

アキタコマチの病気対策は?

佐藤 10年ぐらい前までは、育苗期に細菌による病気が発生すると大変



なので、それを防ぐために2〜3種類の農薬を使用していました。一般栽培米は今でもそうです。

しかし私は、炭には殺菌作用があることに気づき、農薬を避けて、床土に混ぜてある燻炭の力を信じることにしました。これにより育苗期に発病は見られませんでした。

こだわり米に内城菌は、いつ頃から使い始めたのですか。

佐藤 内城菌を使用し始めてからもう8年になります。土も軟らかくなり、保水力と水捌けが同時に良くなり自然の力を感じています。

こだわり米と内城菌にはどんな相性が働いているのでしょうか。

佐藤 相性と言われると難しいですね。(笑) こだわり米は内城菌を使って栽培していますが、内城菌の有機肥料は食物の残りかすです。このかすに内城菌と米ぬかを混ぜて70〜80度の高温醗酵をさせるもので、これは動物や植物に無害です。魚の養殖にも使用されています。

そこが化学肥料と違うところで、内城菌肥料を散布していると、「何を撒いているの」と聞かれます。「人にも無害な肥料だ」と食べてみせると、誰もがびびくりしています。

内城菌を使った「こだわり米アキ

タコマチ」の評判はどうですか。

佐藤 私は近所の田んぼの人にも内城菌を使ってもらっています。秋になると、「あの米を送って欲しい」とよく頼まれるそうです。「無料で分けてやっていた米だったが、今では送って貰う方が指定してくる人だから」と笑っていました。

うまい米だと言ってくれる人が最近めっきり増えていきます。新潟のコシヒカリを食べていたけど、このアキタコマチは格別に美味しいと言ってくれます。おにぎりのモチモチ感が最高だとも言っていました。

佐藤さんの「こだわり米アキタコマチ」は、「秋田県特別栽培農産物」に認証されていますね。

佐藤 この認証を得た農産物は、堆肥等の有機質肥料による土づくりが行われた田んぼで、化学肥料を県内の平均的な栽培方法の半分以下に抑えて作られ、「人」「環境」に優しい農産物です。安心、安全の、県の認証表です。

米づくりは土作りと、秋から作業に入ると聞いていますが、この時期はどういうことをやりますか。

佐藤 内城菌有機肥料は生きています。菌をより活性化するためには環境を作ることが大事です。それには籾すりをすると多量に出る粉ガラを燻炭にして内城菌と混ぜることです。燻炭と微生物は相性が非常に良いと言われています。「こだわり米アキタコマチ」にとって、秋の燻炭作りは欠かせない作業です。

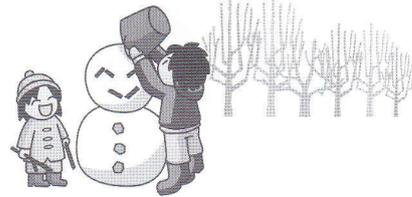


国民文化祭には県民が主体となって行う「県民参加事業」がある。大仙市では「音楽でつなごう2014みんなの校歌コンテスト」が行なわれた。(9月18日、中仙市民会館鈍パル)

全国のアマチュアの人たちの絵や書等を展示するとともに、伝統芸能などが競演し、またそれを観賞する「国民文化祭(国文祭)」が、10月4日から11月3日までの期間、秋

第29回 国民文化祭 あきた2014終る

大曲の話題



資料：「だいせん日和」

この期間大仙市では、市主催事業として「囲碁サミット in 大仙」、「国指定名勝旧池田氏庭園『秋の園遊会』、「秋田の美×写真の力」に加えて、県民参加事業「伝統×挑戦 日本の花火 大曲の花火」、「民謡継承祭典〜民謡を次世代へ唄い踊り継ぐ〜」、「音楽でつなごう2014 みんなの校歌コンテスト」が行われました。

田県内25の市町村で行われました。この祭りは、文化活動の全国的規模での発表の機会や交流の場を作ることを目的に、各地域にの伝統的な文化の見直しを図ることも目的の一つになっています。



国指定の旧池田氏庭園は鮮やかに色づいた木々の葉が歓迎してくれた



白亜の洋館前で行われた呈茶

旧池田氏庭園で
秋を彩る園遊会好評
仙北地域の「旧池田氏庭園」では、呈茶や音楽、郷土芸能

の披露などが行われ、大仙市が全国に誇る名勝地を活用し、大仙市だから出来る「和」の空間で、来場する人々のおもてなしをして大変な好評を博しました。
旧池田氏庭園は、代々東北三大地主の一人と言われた仙

北地域の池田家が整備したことで知られます。平成16年に、国の名勝に指定されました。
今回この庭園では一か月にわたり「秋の園遊会」が行われました。園遊会は美しい白亜の洋館や国内最大級と言われる雪見灯籠、四季折々で表情を変える園内の木々などが特徴的な同庭園を生かした、おもてなしのイベントを大仙市が企画したものです。
庭園内では茶道呈茶や琴の演奏、弦楽五重奏が行われた他に、大曲高校書道部の書道パフォーマンス、大曲農高郷土芸能部の唄と踊り、高梨小学校児童の音楽発表、仙北・中仙・太田の三地域に伝わる珍しい「ささら踊り」などが披露されました。

伝統×挑戦 観客3万人

「大曲の花火」でおもてなし

「大曲の花火」は百年以上にわたり引き継がれてきた、この地の「伝統」であり「文化」です。10月11日、大曲花火大橋上流河川敷特設会場で、国文祭の県民参加事業として、解説つきの花火ショー(写真上)が行われ、訪れた3万人の観客を、伝統の花火でおもてなしました。

ひでよし——ひょうたん

お酒を注ぐ時に聞こえる「こぼこぼ」という音も、より一層お酒をおいしく感じさせてくれます。軽快な口当たりと爽快感をお楽しみ下さい。

本醸造生貯蔵酒

300ml ¥389(税込)

未成年者の方にはお酒をお販売しません。

(名)鈴木酒造店
大仙市長野字二丁目9
電話0187-562121

旬の秋田が高輪に。

Dining & Shopping

あきた美彩館

Akita Bisaikan

京急本線品川駅 JR品川駅 高輪口 徒歩3分

東京都港区高輪4丁目10-8
ウイング高輪WEST-III 1階

TEL 03-5447-1010 <http://www.akita-bisaikan.jp/>

活躍する! 若手エンターテイナーたち

大曲出身の



好評! 津軽三味線ライブ
家族も応援出演 島山光洋さん

津軽三味線島山光洋さんのファンは多い。圧倒的に女性ファンだ。母親の民謡歌手千葉とし子さんにはその辺が心配かも。九月二十八日、この日も尺八家元の父親と家族三人で家族ライブとなった。(於 ユアエラム青砥店特設ステージ)

父親は尺八家元の二代目藤丸東風さん、母親は民謡歌手の千葉とし子さん、民謡一家のサラブレッド島山光洋さんは津軽三味線で精進の毎日。九月は京成青砥駅前津軽三味線ライブを開催。津軽じょんがら節、津軽三下り、黒石よされ節、鱈ヶ沢甚句などを演奏。大勢の観客からやんやの喝采を浴びました。十月26日は京成千葉中央駅でライブを開催しました。午

前と午後の二回の出演になりましたが、いずれも満席の盛況で、光洋さんを始め両親も大張切り。青砥も千葉も、ほのほとした民謡の家族ライブは大好評でした。

師匠の地元、おおつき寄席で二席

大月市制施行60周年記念 三遊亭遊里さん

テレビの人気番組「笑点」でお馴染みの三遊亭小遊三師匠。その弟子として精進する三遊亭遊里さん(写真左)は去年の夏、二ツ目に昇進しました。結婚してこの春、元気な男の子の父親となつて、雨の日も風の日も張切る毎日です。

桂 歌丸会おたのしみ特集番組	
本 格 寄 席	
お弟子 古田商事社中	
一、落語 桂	竹のこ
一、落語 三遊亭	遊 里
一、落語 春風亭	界 々
一、万才 母	心
一、落語 三遊亭	小遊三
☆ 仲 入 り ☆	
一、落語 桂	歌 春
一、ものまね 江戸家まなき猫	
一、落語 桂	歌 丸

遊里さんの名前も見える「桂 歌丸会」の目録

新譜「ねえ」(仮題)を収録

本人書き下ろし、二〇一五年春発売

結 香 さん

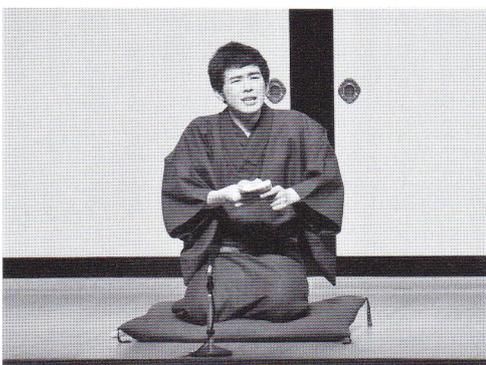


八月、加藤登紀子、庄野真代など多数のアーティストたちと出演した。千葉県旭市で開催された恒例の夏フェスで歌い結香した。

結香(ゆか)さんは内小友出身。古里との絆を大切にしたいとの思いで、今年は特に故郷関連のイベントで数多く歌っています。7月は首都圏大曲会総会、8月大仙市成人式、夏まつり大曲2014、10月は大曲エキまつりと四ッ屋まつり、11月首都圏にしせんぼく会総会。8月に千葉県旭市で開催さ

れた「Nature Lovers for Tomorrow」に出演、9月は池袋のライブハウス30周年記念ライブにアンコール出演。大仙市観光PR映像コンテンツ優秀賞のテーマ曲「ねえ」を11月に録音。詞は優香さんの書き下ろし。故郷の友だちを思う気持ちが表現されています。5枚目のシングルとして2015年春に発売予定。

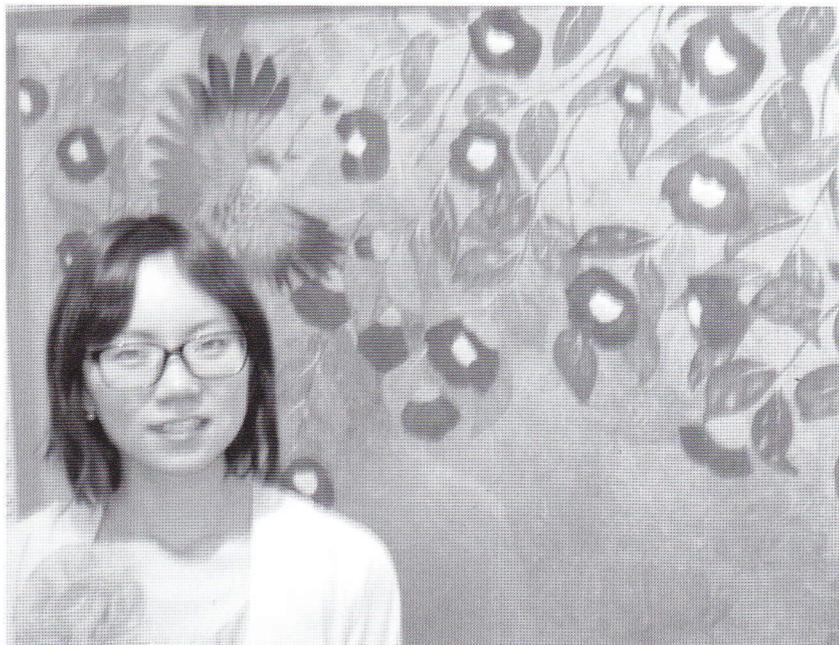
最新情報はFacebookで。
https://www.facebook.com/yuka0814?notif_t=fbpage_admin



現在、秋田県出身の若手落語家は柳家さん吉、三遊亭たんと三遊亭遊里の三人。三人とも二ツ目。威勢のいい三人。平成27年9月には秋田県民会館で「三人の落語会」をやる事が決定しました。勉強会はかなり頻繁に開催して、ラッピングした都電に乗って落語会、神田の連雀亭

で二ツ目だけの落語会、西新宿の落語くらぶ(☎0120-1277-902)、末広町のカフェトリオンプで開催する二ツ目五人による「ユメシヨク寄席」などで、頑張っています。

11月12日は横浜の関内ホール第41回桂歌丸会で二席、11月16日は三遊亭小遊三師匠の故郷、山梨県大月市の市制施行60周年記念として開催された「おおつき寄席」に出演しました。浅草、新宿、池袋とお正月は二十日間わたる顔見世興行、二ツ目のみの「相模原若手落語家選手権」も近く、息の抜けない日々が続きます。



作品「響きあい」の前で小山内愛美さん

1600×700mm

丸子川の土手も奥羽山脈も、鮮やかな四季の変化すべてが絵になる秋田が大好きです。

大仙市生まれの日本画家

小山内 愛美さん

新進の日本画家小山内愛美（おさないめぐみ）さんから、首都圏大曲会のみなさま方へと、個展開催の案内状が届きました。そこで早速、会場の池袋・東武六階の美術画廊絵画サロンで作品を鑑賞し、小山内さんに直接お目にかかり、秋田県を描く心境などお話を伺ってきました。

話題の人 を訪ねて

小山内愛美（おさない めぐみ）

- 1988年 大仙市生まれ、兵庫県明石市育ち
結婚して現在男鹿市在住
- 2009年 秋田公立美術工芸短期大学卒業
卒業終了制作 学長賞。絵画教室うさぎの芽開講
- 2010年 全国から選抜された女性作家ユニット
"イレブンガールズアートコレクション"に参加
- 2012年同ユニット卒業 現在OG参加
- 2013年 池袋東武「自然の絢爛美を描く」

空が広い大曲辺りから見て、絵心は動きますか。丸子川の土手や周

今日はとても懐かしい光景を、日本画の世界で追憶することができました。秋田の自然をテーマに、これからも素晴らしい作品を画いてください。首都圏大曲会も心か

ら応援しています。
(大釜)

鳥海山に登ったときは、2、236の頂上付近で、オニヤンマやアゲハチョウが飛び交う光景に出会って、あの時は「この山に登って良かった」と、すごく感動しました。

☆

ところで東京・池袋東武の絵画サロンを使った個展は初めてですか。いいえ、「自然の絢爛美を描くI」として昨年、初個展を開いています。

秋田大好きと聞いていますが、秋田の好きどころは？
— 大学も秋田公立美術工芸短大を卒業しました。高校生のころから山歩きが大好きで、六甲山をはじめ兵庫県の山を随分歩きました。と言いましても、いわゆる登山と名の付くものはあまり好きではなかったのですが。秋田に戻って来てからは職場の上司を師匠にして、ひんぱんに県内各地の山に登るようになったのです。(笑)
秋田をあちこち歩いてみて、私の一番のお気に入りの場所は奥森吉です。

秋には見事な紅葉や木の実、ドングリ、イワナ、カワガラスのつがいが、これを見守るように優しく枝を伸ばす巨木。後から後からイメージが湧き出てきて、一度山に入ればその体験だけで、3年は絵が描けます。

私の場合、絵を描くときはその場で直接描くよりも、出会った風景や花、鳥などから受けたインスピレーションを大事に仕上げることが多いのです。成長してきた木々や草花の、伸びてきた過程に思いを巡らせてしまうのです。

秋には見事な紅葉や木の実、ドングリ、イワナ、カワガラスのつがいが、これを見守るように優しく枝を伸ばす巨木。後から後からイメージが湧き出てきて、一度山に入ればその体験だけで、3年は絵が描けます。

秋には見事な紅葉や木の実、ドングリ、イワナ、カワガラスのつがいが、これを見守るように優しく枝を伸ばす巨木。後から後からイメージが湧き出てきて、一度山に入ればその体験だけで、3年は絵が描けます。

秋には見事な紅葉や木の実、ドングリ、イワナ、カワガラスのつがいが、これを見守るように優しく枝を伸ばす巨木。後から後からイメージが湧き出てきて、一度山に入ればその体験だけで、3年は絵が描けます。

秋田の好きどころは？
— まさに気取ったり、演出のない、素直でありのままの山の自然を観察し、歩きながら手を伸ばせば気軽に届くところにあるような、ごく身近な樹、虫、鳥、植物など。

特に秋田の自然、気取りのない山の光景？
— まさに気取ったり、演出のない、素直でありのままの山の自然を観察し、歩きながら手を伸ばせば気軽に届くところにあるような、ごく身近な樹、虫、鳥、植物など。

秋には見事な紅葉や木の実、ドングリ、イワナ、カワガラスのつがいが、これを見守るように優しく枝を伸ばす巨木。後から後からイメージが湧き出てきて、一度山に入ればその体験だけで、3年は絵が描けます。

お生まれは大仙市ですか。
— 兵庫県明石市に嫁いだ母が実家の大仙市高梨に帰って私を生んだのです。ですから育ちは明石でも、生まれは純粹の秋田です。(笑)

の山と呼ばれています。森吉山頂上までの真夏の山道は、ごく当然のように、橙赤色をしたクルマユリや淡紅色の花をつけて可憐なハクサンフウロなどが咲き競っているのです。

りの山々の季節の変化に見られる色合いに心が打たれます。渡り鳥の一群がカギ型になって雄大な奥羽山脈を越えて行く光景などを見ていると、「私は今生きてる」という実感を強くしてくれます。

カメラ紀行

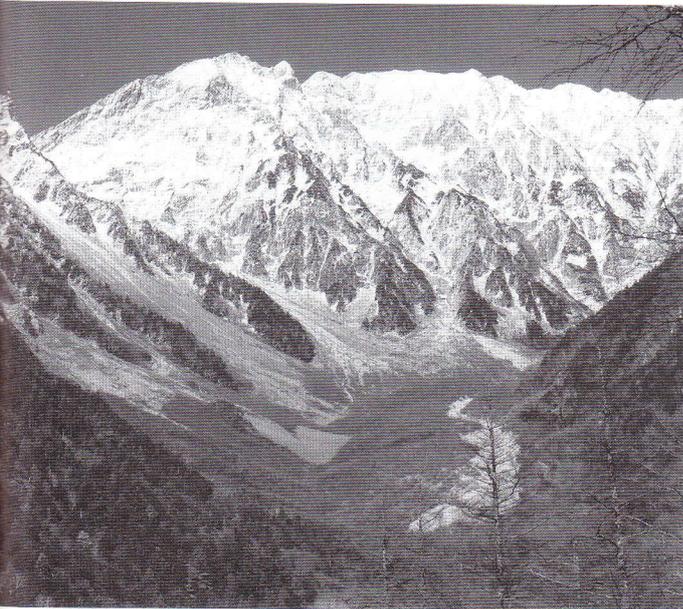
清冽 雪が来て冬の佇まい - 穂高を望む



(上高地・河童橋から)

旅人 齋藤貞助

(都圏大曲会 幹事・事務局長)

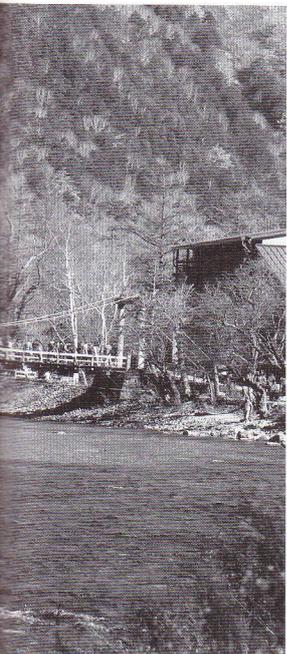


日本列島の中央部を走る飛騨山脈(通称北アルプス)の南部が穂高連峰。主峰が奥穂高岳で3,190メートル

三千メートル級の高峰がひしめき合う長野、岐阜県境。11月4日、見頃の紅葉を期待して夜明けから撮影開始。快晴に恵まれたが肝心の紅葉は最早盛りを過ぎていた。そのかわり、穂高連峰はうつつら雪を被り、厳しい冬を迎えて落ち着いた山容を望むことが出来た。ほんの2〜3日前に積雪を見た前穂高(3,090^{メートル})から奥穂高(3,190^{メートル})。

澄んだ冬空に噴煙をなびかせる焼岳を手取る如くに見渡すことができる。本格的な冬姿の前に、静謐の中にも闘いを挑む兵士にも似た冬山の姿を、荘厳な気持ちで仰ぎ見ながらシャッターを切った。

焼岳(2,455^{メートル})は北アルプス唯一の活火山である。山の姿はほっこりとしていて、「アルプスの香炉」の愛称で呼ばれる。朝霧の中から雪を被った頭を覗かせ、明けて来るにつれて盛んに噴煙を青空に向かって吹き上げる姿は美しく、写真や絵画に残される。



全長37メートル

焼岳

北アルプス唯一の活火山焼岳(2,455^{メートル})。1DAY登山の山として人気が高い。火山活動は3万年前に始まり、上高地温泉など周辺には豊富な温泉をもたらしている。



人気の上高地は北アルプス観光の中心地

「上高地」は梓川のもっとも

上流の横尾谷から南へ下って約13キロメートル、大正池までの間をいう。焼岳の噴火で堰き止められた砂礫が堆積して谷底に



奥穂高岳

穂高連峰

奥穂高岳を主峰に涸沢岳(3,110m)、北穂高岳(3,106m)、前穂高岳(2,960m)、西穂高岳(2,909m)など。



梓川の清流 川底の石ころまではっきり見える



河童橋

上高地を代表するシンボルの一つ。



夜明けの穂高連峰

太陽が昇る前の穂高連峰。谷底から朝霧が湧いて谷を埋め尽くしている。谷川の音すら聞こえない静寂。

平地が形成されたもの。一八九一年、イギリス人の宣教師、登山家のW. ウェストンがこの地に入って今でいう上高地一帯を踏破し、『日本アルプス・登山と探検』(一八二〇年)で紹介したことで、上高地は一躍有名になり名を広めた。上高地観光の中心となつてゐる「河童橋」は、一九二〇年、芥川龍之介が訪れ、後にここを舞台にした小説『河童』を書いたことから命名された。



ゆめとこ酒楽会 大友昭三代表

会員のひろば

首都圏大曲会



大友昭三さん

所沢の米で日本酒を作る会 会員
呑む仲間「ゆめとこ酒楽会」代表

所沢産の米で酒を作る
といえば、「えっ、所沢で
お米が取れるの」とびつ
くりする人が多い。池袋
から電車で二、三十分、
緑豊かな狭山湖の堤防の
下、黄金色に実った稲刈
りができるから愉快だ。
首都圏大曲会幹事の大
友昭三さん(内小友出身)
は、「所沢の米で日本酒
を作る会」会員だ。会員
になると、家族一緒に田
植えや稲刈り、夏や秋の
会員同士の交流会など貴
重な体験ができ、生産さ
れた所沢の米で醸造され
た日本酒「ゆめところ」
もゲットできる。お父さ
んたちは勿論、子どもた
ちにとつても楽しい。
この「所沢の米で日本

酒を作る会」をバック
に、大友さんが代表を
務める「ゆめとこ酒楽
会」がある。この会はお
酒大好き人間が、「ゆめ
ところ」をはじめ全国の
珍しい地酒を収集して
飲みながら、楽しく話
に花を咲かせる交流と
情報の交換を目的にし
た、まさに単純で明快な
会である。会員は元気
な女性たちを交えて約
40名。首都圏大曲会の田
口元也さん(大曲中学校
22年次会)もメンバーの
一人。楽しく賑やかで、
文字通り夢を膨らます仲
間の会である。お問合
せは、04-2922-2508
(しまむら酒店)まで。
(大釜)

昭和親父の独り言

作詞 黒皮羽生

おやじの背中
は山に似て
厳しく大きく聳えてる
優しさだけでは価値がない
若さの前には不可能を
超えて輝く人生が
二度はないんだ一度だけ

生きてくこの世は金じゃない
買えない宝もあるんだよ
目先の事だけ追いかけりゃ
明日の幸せ逃げていく
角を立てるな争うな
円い浮世に鬼はなし

己に厳しく他人には
温もり半分与えたい

嘘などつくなよ舌ぬくぞ

お天道様にはお見通し

実る稲穂の頭垂れ

昭和親父の独り言

母の背中

朱 華

吾亦紅器に盛れば凛として

陽だまりでランチほほばる冬麗

君の香と振り返え見るや金木犀

母の背中小さく丸く年の暮れ

祝詞聞く背筋ものびて年新た

毎日が宴のやうな三が日

朱華(しゅか)は、首都圏大曲会副会
長 大友律子さんの俳号。國學院大学
俳句同人会亜州馬路所属。「母の背中」
6句は同会句集「亜州風味的糖果盒X」
に収録

黒皮羽生(くろかわ ばしょう)は、首都圏大曲会幹事佐藤重光さ
んのペンネーム。旧大曲市四ツ屋出身。趣味の作詞が高じて今は本格
的活動に。第一興商のカラオケダムにも採用。東京水産工業株式会社
を創業。現在は同社会長。一般社団法人日本詩人連盟会員。



首都圏大曲会の情報は、ホームページでもご覧頂けます。

(大仙市のホームページともリンクしています)

<http://www.supportlife.info>

平成二十五・六年度

首都圏大曲会幹事一覧

会長	大釜茂璋
副会長	大友律子
副会長	鈴木繁
事務局長	齋藤貞助
事務局次長	古宮理絵
幹事	粟津正博
	大友昭三
	佐藤重光
	佐藤健 (監事)
	高橋映里子
	築地良仁
	富樫孝治

◇ 首都圏大曲会事務所

〒102-0073

東京都千代田区九段北1-1-7-304
教育情報プロジェクト気付

電話 03(52113)2028

FAX 03(52113)2029

e-mail: info@e-prosjp.com

首都圏大曲会 会報

『ふるさと大曲』編集スタッフ募集中!

首都圏大曲会は会報『ふるさと大曲』の編集スタッフを募集中です。記事取材やインタビュー、写真、レイアウト等に興味・関心のある方は、ぜひご協力ください。ご連絡は左記まで。(担当 大釜)

電話 03(52113)2028

Fax 03(52113)2029

e-mail: info@e-prosjp.com

『ふるさと大曲』第18号

平成26年12月25日

編集人：首都圏大曲会 発行人：大釜茂璋

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-1-7-304

教育情報プロジェクト気付

電話：03-52113-2028 Fax：03-52113-2029

e-mail: info@e-prosjp.com http://www.supportlife.info

印刷・製本:秋田協同印刷株式会社

編集後記

この冬は例年より雪が早いようだ。四国地方の大雪は南太平洋に出現した季節外れの大型台風が原因だという。雪国に育った私たちなら「何の、あの程度の雪」で済ませてしまおうとどこか慣れている土地の人々にとっては大変なこと。犠牲者も出ている。哀悼の意を表し、他山の石としたい。▼第五回四ツ屋まつりに参加した。余目いきいき会議協議会顧問の加藤加一さん、大曲の土屋館を中核に大仙市以外でも活躍している大曲納豆汁旨めもの研究会代表の辻卓也さんなど、地元で活躍している方々にもお目にかかることが出来た。今度、四ツ屋地区にも四ツ屋青年塾が誕生した。このような任意の地元組織が協力し合い活動することで、地域に新しい生きがい、新鮮な活力が芽生えてくる。素晴らしいことだ。▼十一月、昨年引き続き「大仙市ふるさと物産フェア」が東京・有楽町で開催された。合間を縫って二日ほど顔を出してみたがなかなかの盛況だった。花火の大曲、人気がある。年が明けて一月、秋田雪まつり実行委員会等が主催する「秋田大集合2015」が、横浜の八景島シーパラダイスで開催される。こちらはだいぶ回数を重ねているだけに手慣れたもの。来訪者は移り気な都会人が相手だけに、相互に情報を交換し、彼らの要望を先取りする姿勢が必要となる。▼プラスエムという企業がある。来年一月に創立15年を迎える若い会社だ。内祝い用にと「秀よし」を特注してくれた。社長の長岡稔氏は秋田出身ではない。誠実な「秀よし」の経営方針と品質に惚れたという。▼平成27年首都圏大曲会総会は八月一日(土)、恒例の帝国ホテルで開催する。誘い合い賑やかに参加頂きたい。(大釜)

憩い

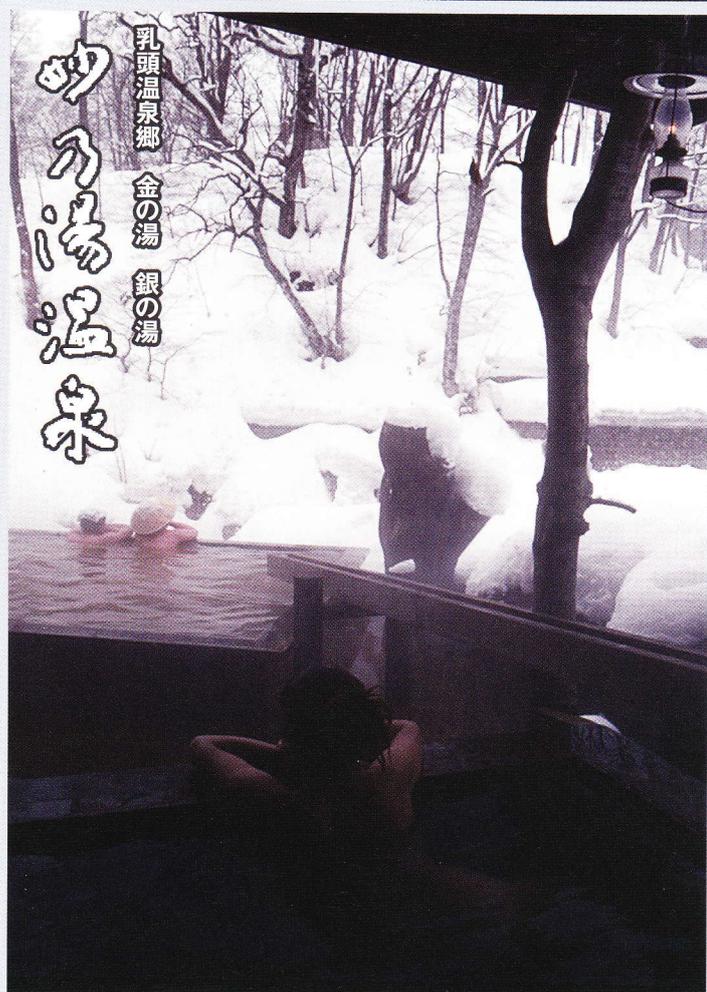
安らぎ

癒しの宿

秋田・十和田湖・八幡平国立公園

ここ乳頭温泉郷は、七湯の、素晴らしい良質の宿が点在しています。中でも妙乃湯は、関西から見た東の「金泉・銀泉」の二源泉を併せ持った誇れる宿です。また、こじんまりした秘湯の素朴さ、古きに新しさのバランスを備えた趣のある宿として大変喜ばれています。

秋田県仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-1
電話0187-46-2740



秋田・田沢湖・抱返り溪谷 県立自然公園

田沢湖と角館の中ほど。音もなく雪降り積もった冬の朝。広い敷地と周囲の山々に包まれた「都わすれ」は、客室わずか10室。全室抱返り溪谷を見ながらのかけ流し露天風呂付きという、人里離れた理想の、くつろぎの宿です。

秋田県仙北市田沢湖卒田字夏瀬84
電話0187-44-2220